

JAVCOM ニュース (通巻第 143 号) 2021 年 6 ~ 7 月号

NEW

2021年7月15日発行

設立: 1981年8月21日 NPO法人化: 2004年8月31日

発 行:特定非営利活動法人日本ビデオコミュニケーション協会

理事長:高瀬義美

編 集: 広報出版委員会(委員長:田村 進) 〒 102-0093 東京都千代田区平河町 2-3-10-510 電話 03(3234)5994 FAX 03(3234)5995

http://www.javcomnpo.or.jp E-mail: info@javcomnpo.or.jp

NPO 法人 JAVCOM (創立第41回) 第17回 通常総会 オンラインにて開催される







高瀬義美理事長と梶光年事務局長の 2名にて事務局をホストにして開催

NPO 法人 日本ビデオコミュニケーション協会 第17回 通常総会が、2021年6月11日(金)16時より千代田区麹 町の「JAVCOM 事務局 会議室」にて開催されました。

本年は昨年同様、コロナウィルス感染予防により多人数 での集会等の開催の中止の要請が求められたため、総会は

テレビ会議システム Zoom を用いて、事務局からのオンラ インにて行うこととなりました。

16 時に梶事務局長による総会出欠報告〈出席者52名(議 決権出席者34名 委任状出席者18名計52名 総議決権74名 74.3%)〉により総会の成立が報告され、高瀬理事長の開会 挨拶の後、梶事務局長による議長選出によって、高瀬理事 長が議長に就任し、そして議事録署名人を選出いたしまし た。

事務局長による会員動向の報告にはじまり、各委員長に よる2020年度の事業報告および事務局長による2020年 度の収支計算、倉本監事による監査報告、各委員長による 2021 年度の事業計画案、事務局長による2021 年度の収 支予算案など、8号までの議案の採決がとどこおりなく進 められ、17時 45分、予定どおり総会は閉会しました。

理事長 総会開会挨拶



皆様、日頃よりJAVCOM活動にご理解、 ご協力いただき、誠にあ りがとうございます。

本日、第17回通常総会は昨年に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止という観点からオンライン開催とさせてい

ただきます。ご多忙中のところ御参加を賜りまして、御礼を 申し上げます。

昨年より猛威を振るっている新型コロナウイルスは依然勢力は衰えず、当協会の生命線でもある人と人とのコミュニケーションの場が奪われ、JAVCOMの活動が制限された状態が続いています。

この環境の中でも、各委員会が知恵を絞り、オンラインでの勉強会や会員社の若手社員の育成として、社会人になってからの率直な意見を語るプレゼン企画など果敢に取り組み、成果をあげております。

映像業界内でもリモートによるプレビュー・編集システ

ム、リモートプロダクションによる中継システム、集客を伴うイベントの代替え措置として生配信などと、制作現場もニューノーマルなシステム構築が進んでおり、今後もポストコロナ時代に向けて非対面・非接触の生活様式が必然となる可能性もありデジタル技術の活用が求められます。

JAVCOMでは数年前からSociety 5.0 の実現に向けて、IoT やAI 関連の研究を続けており、現実に体感する時代になってきました。また、SDGs (持続可能な開発目標)が掲げている国際社会共通の目標の中でも環境問題や人権問題など社会課題に関心を持ち、自らが考え研究する課題はNPO法人としての広く社会に貢献できる機会であると考えています。

いよいよ、コロナ禍で一年延期となった東京オリンピックが開催されます。無観客での開催が予想されますが、テレビ中継では4K・8Kなどの最新技術の展開も含めて、世界中から注目される歴史的な大会になると思われます。

会員各社の皆様の幸運をお祈り申し上げます。

NPO 日本ビデオコミュニケーション協会 理事長 高瀬 義美

第17回通常総会次第

議業	- 現 日	担 当
	出欠報告	事務局長
	開会挨拶	理 事 長
	議長選出	事務局長
	議事録署名人の選任	議長
第1号議案	会員動向	事務局長
第2号議案	2020年度事業報告書(案)	運営委員長
		広報出版委員長
		ニュービジネス研究委員長
		技術研究委員長
		ソフト制作研究委員長
		常任幹事長

議案	項 目	担当	
第3号議案	2020年度収支計算書(案)	事務局長	
	/ 監査報告	監査	
第4号議案	2021年度事業計画書(案)	運営委員長	
		広報出版委員長	
		ニュービジネス研究委員長	
		技術研究委員長	
		ソフト制作研究委員長	
第5号議案	2021年度収支予算書(案)	事務局長	
第6号議案	特別会員の承認	議長	
第7号議案	その他	議長	
閉 会			

運営委員会 2020年度事業報告/2021年度事業計画



運営委員長 寺林 英明

令和2年度事業報告

2020年度(令和2年)の事業報告を致します。

新型コロナウィルス感染拡大に伴い、東京オリンピック・パ ラリンピックの延期、NAB、IBC、InterBEE など映像関連の展 示会、セミナーなど様々な方面のイベントが中止、延期になっ てしまいました。JAVCOM の活動においても中止、延期を余 儀なくされた中オンラインを使用し制限された活動にご協力 頂きまして会員の皆さま方に深く感謝申し上げます。

○セミナー報告

1. 第159 回セミナー (事業推進プロジェクト会担当) テーマ: 感性コミュニケーション~男女脳差理解による組織 カアップ~

講師:株式会社感性リサーチ代表取締役黒川伊保子氏

開催日:2020年7月9日(木)15:30~16:45

⇒新型コロナウィルス感染拡大防止の為延期(2021年7月 8日(木)開催予定)

2. 集中セミナー(技術研究委員会担当)

~DX 時代における映像技術と運用~

講師·講演内容

講演①「IP 伝送によるLive 中継効率化」

~小規模Live 中継時のIP 活用で懸案となる、低帯域回線、同 期の課題をNevion "Virtuoso"が解決します~

講師:ソニービジネスソリューション株式会社

講演②「最新の配信機材とテクニック」

~ライブ配信における裾野拡大&各種要望への対応~

講師:ローランド株式会社

講演③「テレワーク時代の映像機器活用ソリューション」

~Cisco Webex を用いたリモートワークをご提案します~

講師:ソニービジネスソリューション株式会社

開催日:2020年12月2日(水)13:30~15:45

開催方式:オンライン配信方式(Cisco Webex)

参加者数:51名

3. 新春セミナー&新年賀詞交歓会

⇒新型コロナウィルス感染拡大防止の為中止

その他報告

1. 国際放送機器展 (InterBEE2020)出展 (広報出版委員会· InterBEE 実行委員会担当)

開催日:2020年11月18日(水)~11月20日(金) 会場:オンライン開催⇒新型コロナウィルス感染拡大防止 の為中止、オンライン開催の為参加見送り

令和3年度事業計画

映像業界を取り巻く厳しい環境の変化は、さることながら昨 年来のコロナ禍の中、感染防止対策をしながら、JAVCOM 本 来の事業活動を少しずつ再開できるように協会運営に務めさ せて頂き、会員企業の皆様方のビジネスチャンスに繋がるよう 活性化し、魅力的なメリットのある活動を目指してまりますく 所存です。是非今年も皆様方のご理解、ご協力を賜りますよう 何卒よろしくお願い申し上げます。

1. セミナー事業

a) 第158回セミナー(ニュービジネス研究委員会担当)

テーマ:e スポーツがもたらす映像ビジネス

~e スポーツから学ぶビジネスモデルと新しい映像体験~

開催日:調整中

b) 第159 特別セミナー(事業推進プロジェクト会担当)

テーマ:感性コミュニケーション~男女脳差理解による組織力 アップ~

講師:株式会社感性リサーチ 代表取締役 黒川伊保子氏

開催日: 2022年9月28日(水)15:30~16:45

会場:人事労務会館(大崎)予定

c) 第160 回新春セミナー2022 年1 月予定 (事業推進プロジェ クト担当)

d)第161回セミナー(ソフト制作研究委員会担当)2022年3月

国際放送機器展(InterBEE2021)出展予定(広報委員会· InterBEE 実行委員会担当)

開催日:2021年11月17日(水)~11月19日(金)

会場:幕張メッセ

3. 勉強会 (年1~2回)(事業推進プロジェクト会担当) ⇒新型コロナウィルス感染拡大状況次第

- a) 異業種 (ICT、メディカル、建設、不動産、宇宙ビジネス、農業 等々)の見学会、勉強会の開催
- b) 各会員企業の若手スタッフ、女性スタッフが参加できる勉 強会の開催
- c) 有料勉強会、講座及び講習会の開催
- **4. 交流会** (年1回)(事業推進プロジェクト会担当) ⇒新型コロナウィルス感染拡大状況次第 業界関連団体、異業種団体、その他企業との交流会

広報出版委員会 2020年度事業報告/2021年度事業計画



委員長田村進

副委員長 塩原 孝夫 副委員長 金指 篤美 副委員長 中山 秀一

2020 年度事業報告

広報出版委員会2020年度の活動報告です。

当委員会は、印刷媒体による広報誌『JAVCOM NEWS』の発行と、インターネットの協会ホームページ『JAVCOM』の更新及びメンテナンス、さらにSNSのフェイスブックによる広報で、今期は以下の活動をいたしました。

1. 定例会

2020年10月15日(木)16:00~2020年11月18日(木)16:00~2021年03月18日(木)16:00~

Zoomによるオンライン定例会を計3回開催し、コロナ禍における「JAVCOM NEWS」の発行内容及び発行時期の検討、ホームページの運営、その他の打ち合わせを行いました。

2. JAVCOM NEWS の発行(2020年度)

139号(2020年5~7月号)

140号(2020年8~11月号)

141号(2020年12~2021年1月号)

以上3刊を発行しました。昨年の発行部数を下回ったのは、例年の主な内容は、忘年会、新年会、年次総会など、JAVCOMの催事イベントの報告紹介記事ですが、今期はコロナ禍以来委員会などの勉強会、見学会、セミナーの自粛による中止が相次ぎ、特に年度前半は記事収集に苦慮しました。

年度後半はInterBEE をはじめ、映像業界関連団体の催事などについても、中止またはオンライン開催などのため、報告紹介記事と全体の構成が出来ず、会議の報告『JAVCOM 運営会議便り』など、毎月開催の運営会議、各委員会議事録報告を掲載などの定例記事だけで紙面不足で、合併号としたためです。

3. ホームページのリニューアルとメンテナンス

運用上の不都合により、独自ドメイン『javcom.or.jp』を『javcomnpo.or.jp』に変更を行いました。また、有料セミナー専用告知欄をJAVCOM新型コロナウィルス感染拡大予防ガイドラインの告知およびPDFリンクを追加したレイアウトに変更しました。

■ 2021 年度事業計画

1. JAVCOM NEWS

従来、隔月で年に6回、1回当たり12~20頁のペースで発行しておりましたが、前期の発刊数はコロナ禍のため、変則的に3刊で通巻141号を数えますが、本年度は発刊数増加を目標に作業を続けてまいります。

編集内容は従来どおり、当協会の運営・セミナー・年次総会・忘年会・新年会などの催事イベントやウェビナーの報告紹介、各委員会の業務活動報告、他団体のイベント紹介、オンライン会議を含む会員からの寄稿、業界の動向や統計資料に関する記事などを掲載してまいります。また、昨年度までの『JAVCOM NEWS』掲載内容と共に、本年度も引き続き恒例記事として会員社紹介ページ『我社のPR』を掲載致します。さらに、映像業界の学校などからも寄稿を募り、掲載していく予定です。また、新たに『JAVCOM OB 会』と題する欄を設け、コラム記事なども掲載しており、継続予定です。

2. ホームページとSNS による広報

ホームページ並びに今期よりJAVCOM アカウントを作成したソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS)の Facebook、Twitter、Instagram については、ネット本来の特質を生かして、より速報性のある魅力的な内容を目指し、逐次更新を続けていきたいと考えております。

なお、ホームページ刷新以来の『会員の声』を随時追加更新しております。また、昨年通り各委員会が主催する催事計画や案内状など、ホームページへの掲載要望は速やかに広報出版委員会にお送り下さる様お願い致します。

また、Inter BEE など、映像業界関連の展示会への出展についても、引き続き広報出版委員会が主体となって、出展のための段取りを行ってまいります。なお、開催期間中のブースでの役割分担などについては、是非とも他の委員会諸氏の御協力も宜しくお願い致します。

昨年同様オンラインによる会議またはウェビナーなどが 行われました際には、その内容の記録または議事録などの 提供をお願い致します。

3. その他

動画を実装の要望があるので、今後検討いたします。

当協会のInterBEE2021 リアル開催時への出展を想定して、会員募集のブローシャ (パンフレット)や会場ブースの展示ポスターの制作準備及び配布品 (ノベルティー)の準備を心がける。

4 JAVCOM 2021

ニュービジネス委員会 2020年度事業報告/2021年度事業計画



委員長 関野和行

副委員長 橋本 政弘 副委員長 掛田 憲吾 副委員長 相原健一郎

2020 年度事業報告

1. 定例委員会 11 回

第86回 2020年4月15日(火) オンライン会議(Zoom)

《中略》

:

第92回 2020年12月15日(火) レスターコミュニケー ションズ会議室及びオンライン参加(Zoom)

> · 《中 略》 ·

第96回 2021年3月30日(水) オンライン会議(Zoom)

2. ニュービジネス委員会所属メンバーによるプチ勉強会

定例会内で実施(所要時間30分~40分)

6月26日株式会社ドラゴンタッチシステム

「コロナから映像制作のつくり方改革を考える」

7月21日株式会社レスターコミュニケーションズ

「ポストプロダクション向けリモートプレビューの仕組み と検証情報に関して」

9月17日株式会社東京サウンド・プロダクション

「リモートプロダクションのサービス化」

10月8日株式会社ヨコシネディーアイエー

「無観客共有システム『バーチャルスタンド』」

3. 交流親睦会

※ 新型コロナウイルス感染予防対応により全て中止

■2021 年度事業計画

現在、新型コロナウイルス感染症の蔓延状況からビジネスを含め、日常生活などコミュニケーション方法までも大きく変化している中、ニュービジネス研究委員会としても新たな取り組みを想像し、積極的な活動を行っていきたいと考えております。

また、前期の目的のひとつである若手教育も大切であるとの考えを進め、各JAVCOM 会員が有意義な活動を行えるよう体制を整えていきたいと思います。

これらの活動に対し、皆様方のより一層のご支援を頂けますようお願い申し上げます。

■2021 年度の活動計画

全体統括: 関野 和行

書記、議事録:平原資郎、福田美穂

Web更新、報告(都度):相原健一郎、市川有人

勉強会・見学会:勉強会・見学会ごとにメンバー内役割分担

1. 定例会 年間9回以上開催

2. 定例会内勉強会

ニュービジネス研究委員会メンバー各社が順次担当となり勉強会を実施

所要時間40分

3. 勉強会·見学会

JAVCOM会員公開の勉強会・見学会を1回程度開催予定 ※ 新型コロナウイルス感染症状況により判断

4. 有料セミナー

第158回セミナー「eスポーツがもたらす映像ビジネス」。 ライブ配信により7月開催予定

5. 交流親睦会

ゴルフコンペ (NBC Cup)第15 回NBC Cup :2 月開催予定

上記及びその他の親睦会においても新型コロナウイルス 感染症状況により判断し実施



技術研究委員会 2020年度事業報告/2021年度事業計画



委員長 新井 真人

副委員長 山本 直樹(1 班担当)

前嶋良昭(2班担当)

坂本 篤(3班担当)

佐藤 雅文(4班担当)

相談役森澤克彦(1班)

高瀬義美(2班)

田村 進(3班)

梶 光年(4班)

2020 年度事業報告

1. 定例会開催(7回開催)

第238回 定例会 2020年6月18日 Zoomミーティング

第244回 定例会 2021年3月30日 Zoomミーティング

2. 勉強会(4回開催)

①「Zoom アップデートセミナー~アフターコロナ時代 の新しい働き方に向けて~1

日時: 2020年7月31日/方式: Zoomミーティング

講師:CTCエスピー株式会社

· Zoom のアップデート情報と、拡張機能の紹介

②「リアルタイム試写システム説明会~スタジオの三密を 回避するために~1

担当:3班/日時:2020年8月31日

方式: Zoom ミーティング 講師:メモリーテック株式会社

・動画レビューツールカレイダレビューの活用方法を紹介

③「集中セミナー~DX 時代における映像技術と運用~」

日時: 2020年12月2日/方式: CISCO WebbexEvents

・講演内容

講演1:「IP 伝送によるLive 中継効率化~小規模Live 中 継時のIP 活用で懸案となる、低帯域回線、同期の課題を Nevion "Virtuoso" が解決します~」

講師:ソニービジネスソリューション株式会社

講演2:「最新の配信機材とテクニック~ライブ配信にお ける裾野拡大&各種要望への対応~」

講師:ローランド株式会社・校舎内設備見学と意見交換会 (学生の志向、企業の求めるスキルや人物像、離職対策など)

講演3:「テレワーク時代の映像機器活用ソリューション~

Cisco Webex を用いたリモートワークをご提案します~」

講師:ソニービジネスソリューション株式会社

④「Open Tech Forum 2021JDSF、JAVCOM 合同セミ ナート

担当: 2班/日時: 2021年3月2日

方式:Zoom ウェビナー

クラウドの活用とサイバーセキュリティについて

登壇各社経済産業省商務情報政策局【JDSF】

Avid テクノロジー【JAVCOM】

ユニアデックス【JDSF】

3.(新)人こよみ・語りベプロジェクト

第1回 語りべ:伊藤忠ケーブルシステム株式会社 高橋

百萌氏/三友株式会社三垣怜奈氏、石濱幹大氏

日時:2021年3月30日

方式:Zoom ミーティング

2021 年度事業計画

1. 運営方針

先期は新型コロナウイルスの影響により、集合型の勉強会 は開催できず、全てウェビナー形式となりましたが、予想よ り多くのご参加を頂きまして、心より感謝いたします。

今期も年内はウェビナー中心の勉強会になると予想され ますが、先期より充実した勉強会を開催し、会員社の皆様に とって有益な情報を発信して行きたいと考えております。 また人こよみ・語りべも刷新され、若い業界人の方々に 語った頂く場となりました。

今後は新しい"業界人"を育成することにも積極的に関 わっていく所存であります。

2. 運営体制

2020 年度を踏襲し、4 班体制で臨み、アドバイザーとして 4名の相談役を配置致します。

- 3. 2021 年度活動計画(案)
- ①月1回の定例会開催
- ②年6回の勉強会
- ③ JDSF・JAVCOM技術交流セミナー開催
- ④ J A V C O M 有料セミナー開催(時期未定)
- ⑤春の研修会

新型コロナウイルス感染収束が見えない中、会員社の皆様に おかれましては、社業への影響も大きくあると存じますの で、一日も早い収束と業績の回復をお祈り申し上げます。

ソフト制作研究委員会 2020年度事業報告/2021年度事業計画



委員長 村松 武

副委員長 佐藤 洋副委員長 吉田 諭敏

2020 年度事業報告

2021 年度のソフト制作研究委員会は、6回の定例会と1回の勉強会を実施しました。

新型コロナ感染拡大の影響により延期になった勉強会を、なんとか1度だけ開催する事はできましたが、それ以外の勉強会を開催することが出来ませんでした。

新型コロナ感染拡大の影響はおさまる気配がないことを ふまえ、バーチャルとリアルを融合させた新たな生活様式 を取り入れながら今後の勉強会のスタイルを検討して活 動の発展に繋げて行きます。

1. 定例会開催(6回)

①7/7(火)定例会

場所:スタジオ·エコー&Zoom オンライン会議のハイブ リット

出席者:8名

議題:今後の勉強会について

②8/18(火)定例会

場所:スタジオ·エコー&Zoom オンライン会議のハイブ リット

出席者:7名

議題:今後の勉強会について

スクウェア・エニックスの渡辺優様と打ち合わせを行い、9 月10日(木)に勉強会の開催決定。

③9/10(木)定例会

場所:スタジオ·エコー&Zoom オンライン会議のハイブ リット

出席者:6名

議題:今後の勉強会について

④10/23(金)定例会

場所:スタジオ·エコー&Zoom オンライン会議のハイブ リット

出席者:6名

議題:先日行ったスクウェア·エニックス新規事業展開 「ゲームの様な世界を現実に

- ・ライブインタラクティブワークス」の反省点や今後の勉 強会の方法について
- ⑤11/25(水)定例会

場所:スタジオ・エコー&Zoom オンライン会議のハイブ リット

出席者:6名

議題:先日行ったスクウェア·エニックス新規事業展開「ゲームの様な世界を現実に・ライブインタラクティブワークス」の反省点や今後の勉強会の方法について話し合い。

勉強会として仮面女子ONEMAN LIVE MASK PRIDE 2 章」リハーサル視察を12月12日に決定。(新型コロナ感 染者数拡大により急遽中止)

⑥3/26(木)定例会

場所:スタジオ·エコー&Zoom オンライン会議のハイブ リット

出席者:6名

議題:緊急事態宣言解除後に実施予定の勉強会

- 2. 勉強会開催(1回)
- ①9/10(火) スクウェア・エニックス新規事業展開「ゲームの様な世界を現実に・ライブインタラクティブワークス

講師:渡辺優様(パナソニックシステムソリューションズ ジャパン㈱)

会場:スタジオ・エコー&Zoom オンライン会議のハイブ リット

参加者:17名

2021 年度事業計画

今年度のソフト制作研究委員会の勉強会は以下の分野・ ジャンルで実施致します。

- ① ライブエンターテイメントに関する勉強会(有料セミナーに発展させていく)
- ② テアトル・エコー公演観劇
- ③ ポストプロダクション勉強会
- ④ アフレコ現場見学会
- ⑤ ビデオグラファー関連勉強会
- ⑥ セキュリティー関連
- ⑦ 最新のソフトウェアやハードを使用したライブ·イベントの空間演出関連
- ⑧ ライブ配信技術の勉強会

常任幹事会報告



常任幹事長 尾崎 紀身

2020 年度の常任幹事会は高 瀬理事長と8名のメンバーにて 協会の運営管理等、以下の活動 を行ってまいりました。

- 1:毎月1回の定例常任幹事会の 開催
- 2:総会・理事会・運営会議の開催
- 3:NPO 法人としての所轄官庁 への活動報告や提出書類の取 りまとめ
- 4:映像業界の情報交換

5:年間を通じての事務局の管理運営

2020 年度より高瀬理事長の下、新役員にて協会運営 を行ってまいりました。

今期は期首より緊急事態宣言が発出され、自粛規制 の中でのスタートとなり、東京オリンピック・パラリン ピックも翌年への延期を余儀なくされ、音楽ライブ、演 劇、各種イベント等の

開催中止が相次ぎ、当協会会員社の皆様にも大きく関 わる、非常に厳しい状況が続きました。

JAVCOMも年間を通じ、毎年行われてきた恒例行 事の開催中止、延期が続き、当協会のモットーとしてい る「コミュニケーション」の場を設けることが叶わぬ一 年となってしまいました。

毎月の常任幹事会、運営会議もリモートによる開催を 余儀なくされ、相対で行うことが如何に大切かを思い知 らされた一年でもありました。この状況はこの先もまだ 当分の間続くと思われますが、セミナー等の催事を一日 でも早くリアルに行える日が来るよう願うばかりです。

この様な中ではございましたが、本年も会員各位のご 協力を頂き、協会の円滑な運営を継続出来ましたこと、 心より感謝申し上げます。

今後もJAVCOMは更に連携を深め、活動を推進し てまいります。会員の皆様に於かれましては、引続きご 協力の程お願い申し上げます。

なお、常任幹事会が担当し開催致しました会議などの 日誌は以下の通りです。

《常任幹事会開催》

第202回 2020年4月20日(火) 14:00~15:00 Zoom オンライン会議

第213回 2021年3月25日(木) 14:00~15:00 Zoom オンライン会議

《運営会議》

第274回 2020年4月20日(火) 新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止

《中略》

第285回 2021年3月25日(木) 15:30~16:30 Zoom オンライン会議

第18回 理事会

2020年5月20日(水) 開催場所 Zoom オンライン会議

第16回 通常総会

2020年6月12日(金) 開催場所 Zoom オンライン会議

JAVCOM 忘年の集い 2020

新型コロナウイルス感染予防のため、中止

第158 回 元気が出る新春セミナー&新年賀詞交換会 新型コロナウイルス感染予防のため、中止



技術研究委員会 「人こよみ・語りべ」報告

2021年3月30日 ZOOM にて 参加者 22名

今回のひとこよ語りべは、コロナ禍で影響を受けた新入社員3名 がどのような気持ちで1年を過ごしたか?を語ってもらう「新人 社員に聞いてみた(仮)」でした。

【伊藤忠ケーブルシステム 高橋 百萌さん】

映像業界を志した動機:

映像を見るのが好き(どのような人 がどのように作っているか興味有り)、 映像作品を作っている人の役に立ちた い(撮影/編集には多種多様な機材があ り、それを販売することで少しでも役に 立てるのではないか) とのことです。

映像業界に入り感じたこと:

「プロの現場で使う機材は想像より種類が多く、システムの規模 によって複雑になってくる」、「ワークフローを想像して提案するこ との難しさ|「テレビ/映画のクレジットをよく見るようになった| とのことです。

今後の目標:

- ・より良い機材、設備の提案し、より良い環境で映像作品を作って いただきたい。(経験を積み、自分の力で映像制作環境を提案で きるようにしたい)
- ・学生に多くの撮影/編集機材にふれてもらいたい。(より多くの 情報を提供し、機材に触れる機会を増やしたい)
- ・映像業界以外のお客様もターゲットとして映像を便利に働き方 へ取り入れる事が出来るようにしたい(コロナの影響で配信が 増えていることも要因)

以上のような明確な目標を持ち日々活動されているようです。

【三友 石濱 幹太さん】



コロナ禍入社の1年(「全テレワー ク(2020 年4 月 ~5 月)、全面出社 (2020年6月~8月)、2週間ごとの 出社(2020年9月~12月)、完全テレ ワーク(2021年1月~3月)」で取り 組んだこと・感じたこと:

テレワーク中は、Teams を活用し、

営業の基礎講習を受講、ウェビナーで機材の勉強。

ウェビナーは何時でも見返すことが出来、良かったようです。

ただ、対面が少ないため、上司や部員の雰囲気を掴むの難しく、業 務外でのコミュニケーションをとる方法がもう少し欲しかったよう です。

通常出社となってからは、教育担当の先輩社員へ日報や、製品勉 強のレポートを提出し、他部署の社員とコミュニケーション取りを 実施。

人こよみ語りべ

まもなく始まります 17:00~ 開始







伊藤忠ケーブルシステム (株) 高橋

JAVCOM技術研究委員会

実際の営業活動を見ることにより、営業としての立ち振る舞い、 対話力の初歩を学べたようです。

テレワーク禍1年間の総括:

対面での指導してもらえる機会の少なさなど、様々な経験不足を 感じ、課題や指示業務が無い時間は会社の役に立っているか、必要 人材なのかを考えることが多かったようです。

新入社員は今まで以上に、自発的に動くことが必要と感じたとの ことです。

今後の抱負としては、テレワーク禍の新入社員第一世代として、 次の新入社員へ教訓を受け継げるようにしたいとのことです。

【三友 三垣 怜奈さん】



コロナ禍入社の1年(「全テレワー ク(2020年4月~5月)、全面出社 (2020年6月~8月)、2週間ごとの 出社(2020年9月~12月)、完全テ レワーク(2021年1月~3月)」で取 り組んだこと・感じたこと:

1年の基本的な流れは石濱さんと

ほぼ同じですが、テレワークの体制は会社として確立されていたの でスムーズに移行出来たようです。

コミュニケーションはTeams を活用し、日報報告(業務内容、反 省点など)→先輩社員からアドバイスを貰う、同期と情報共有し、 教わったことの確認といったルーチンを確立したようです。

問題点として、チャットやWeb 会議は表面上良いが、直接対面に 比べると相手の微妙な表情やニュアンス、認識のずれが読み取れな いことのようでした。

それにより、正確/分かりやすく/丁寧意識し、報連相の重要性と 難しさを実感したようです。

総括としては、コロナ禍によって生まれたハイブリット勤務を経 験し、柔軟に業務をこなす能力、意思を正確に伝える能力の必要性 を痛感したようです。

平常時の入社では成長できなかった能力を、在宅勤務を通し身に 着けることが出来たと前向きに捕えていました。

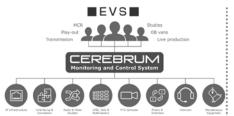
1年間経験したことを次の新入社員へ伝えたいとも抱負を述べ ていました。

文責 渡辺剛史

InterBEE 2020 ONLINE 出展情報 (前号の続き)

㈱フォトロン

映像制作 / 放送関連機材部門



▮ブロードキャストコントローラー 放送制御 &監視システム「EVS CEREBRUM」

Cerebrum は、放送業界内外の幅広いメーカー の製品を設定、制御、監視するための包括的な 機能を提供するソフトウェアベースの製品。 Cerebrum の画面で一括管理するため色々な 放送機器をコントロールできるようになる。 小規模・大規模であろうとSDI, IP であろうと セットアップを選びません。

主な特長:デバイス制御・監視…他メーカー機 材もまとめて一元管理。各種機能(ルータ制 御·タリー・UMD)…中継車、スタジオ等アプ リケーションを選びません。安定性…ライブプ: ロダクションに耐え得る堅牢性。シングルユー ザーインターフェース…オペレーションコス ト削減。180以上のプロトコルに対応…プロ トコルに紐づいたライセンスモデル(180+)。 IP ルーター(IP ストリーム) の管理/ 監視 今後 対応予定…IPインフラの管理·SDN対応予定。

▮IP プロセッシングプラットフォーム 「EVS **NEURONI**

Neuron はIP ベースのオーディオ・ビデオ プロセッサで多種多様な変換機能を提供する ネットワークベースの製品。IP におけるあらゆ る音声ワークフローへの対応、フレーム同期、 アップ/ ダウンコンバージョン、カラーコレク ション、HDR 変換、音声エンベデッド・ディエ ンベ処理、音声シャッフリング等。SDI とIPの 新しいクラウドストレージ・サービスオプショ 間の変換を行なうことも可能。

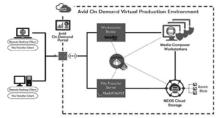
主な特長:ベースバンドからIP(ST2022/ ST2110/JPEG XS) への変換…業界最上位 のパフォーマンス(32HD 8UHD@1RU)。IP からベースバンド(SDI/AES) への変換…多様 な変換処理に対応。マルチビューアー…IP/IP・ SDIハイブリッドセットアップに対応。アップ / ダウン/ クロスコンバート機能…最適なオペ レーションコスト。ライブプロダクションのミ キシング…シンプル且つ直観的な操作性。

■ Avid ■

▮完全仮想プロダクション環境をクラウドで 提供、どこでも編集作業が可能

[Avid Edit on Demand]

されたノンリニア編集ソフトウェアのMedia:制作ツールもサポートします。



Composer とメディア・ストレージNEXIS を備えた、完全な仮想プロダクション環境をご Microsoft Azure で提供します。ノートパソコ ンとインターネットさえあれば、社内チーム、 リモートエディター、フリーランサーは、新し いソフトウェアやワークフローを習得するこ となく、制作時間を短縮することが可能です。 全てのクラウド上に保存されるアセットと高 速転送ソフトウェアFileCatalyst は、最大限 のセキュリティを確保するために暗号化し保 護されています。

また、不正アクセスから更にメディアを保護す るために、アクセス制限をして通信を保護する ことで安全にメディアを共有および保存する ことが可能となります。最高30 台の Media Composer の同時接続と200TB のNEXIS Cloud Space を提供します。

■ポストプロダクション・放送局・教育機関・企 業向けのリアルタイム・メディア制作を実現 するストレージ・システム「Avid NEXIS」

NEXIS は、あらゆるメディア・アプリケーショ ンに対応し、ニーズに合わせたストレージ提供 を可能にするメディア制作向けのソフトウェ ア定義ストレージ・プラットフォームです。放 送、制作、ポストプロダクション、オーディオ、 教育、企業環境における制作を効率化し、高い 拡張性と信頼性を提供します。

ンのNEXIS¦Cloudspaces では、NEXIS スト レージを瞬時にクラウドに拡張することで、安 全にプロジェクトを保管し、メディアのバック アップを取ることができ、外出先であってもコ ントロールできる柔軟なシステム管理を提供 します。ワークフローに合わせて9.6TB から 最大6.4PB までシステム規模を拡張し、4K/ UHD やフィニッシング・ワークフロー には、 帯域幅を最大25 GB/s以上にまで拡張するこ とが可能です。

NEXIS ¦ FS ファイルシステムによりシステ ムへのアクセス、システムの拡張、カスタマイ ರಂMedia Composer、Pro Tools、Media Edit On Demand は、クラウド用に最適化 Central などAvid 製品に加えサードパーティ



I Haivision Makito X4, Haivision Hub 高品質ビデオ映像 /SRT ストリーミング / UHD・HD マルチチャンネル伝送を実現する エンコーダ / デコーダを提供します。

高いセキュリティ、低遅延エンコード(HEVC. H264)、高品質なビデオ映像、SRT ストリー ミング、マルチチャンネル伝送を提供します。 Haivision Hub はクラウドをベースとした SRT ストリーミングのルーティングが可能で す。国内、国外への映像伝送を実現します。

Dazzl

DAZZL は、モバイルデバイスなど最小限の 機材とパブリックネットワークだけでライブ 制作と配信が可能なクラウドベースのビデオ 制作スイートです。リモートプロダクション、 リモートワークに最適化しています。

ピュアクラウドの制作環境で、必要な映像を ストリーミングデータとしてクラウドにアッ プロードするだけでクラウドスイッチング、 グラフィックのオーバーレイ制作が可能です。 ストリーミングは無料の DAZZL App から、 または汎用的なエンコーダを利用することも 可能です。 SRT インジェスト (2020 年内対 応予定)で、パブリックネットワークを利用 する場合でもセキュアかつ低遅延な映像を利 用できます。アップロードされたデータはク ラウドストレージ上に収録され、後編集用に ローカル PC にダウンロードできます。

Singular.Live

Singular は HTML5 をベースとしたクラウ ドリアルタイムグラフィックサービスです。

1日単位で使用することができ、オンプレ機 材を最小限にした CG/ テロップを HTML5/ NDI/SDI で提供することが可能です。

ご利用シーンに応じた出力をご提供できるた め、配信コンテンツ上でのリアルタイムグラ フィックにも、放送コンテンツ向けの SDI 環 境にも、eSports やイベントに向けた NDI ネットワーク制作環境にもフィットします。 ズ、構成、管理、保護及び保全が可能となりま:フォトロンでは設計、デザイン、オペレーショ ンフォローまでのすべてのプロダクション ワークフローをサポートします。

熟 年 語

私 が 熱 烈 映 画ファン に な っ た わ け

中山秀一

☆映画好きになったのは小学生時代から



私は小学生のころから、映画好きで あった。そのきっかけは、当時近くに 住む台湾人の金持ち一家がいて、次男 坊が私と同級生であったことによる。 当時の台湾といえば、日本の統治下に あったのだが、この一家の主は、台北 ではかなりの資産家だと聞いている。

大東亜戦争が始まったのが小学校 2年生、この台湾の金持ち一家は、子

供たちに日本の教育を受けさせるため、わが家の近くに引っ越して きたのだ。広大な庭を持つ邸宅で、このお父さんは、高級ドイツ製力 メラ「ローライフレックス」を持ち、現像引き伸ばしプリントを、自 前でやるという、金持ちの趣味。

お父さんのもう一つの趣味が、私に映画という魅力に目覚めさせ てくれたもの、それが8ミリ映画であった。このお父さんは、8ミリ シネの映写機を持っていて、私たちは呼ばれてチャップリンの映画 などを見せてくれた。こんな小さなフィルムが、大きなスクリーン に映写され、チャップリンが生きているように甦るのを見て、強く 印象に残ったのを覚えている。

当時私は、杉並区の善福寺に住んでいた。最寄りの駅は中央線の 西荻窪駅である。8ミリのチャップリンに洗脳された私は、駅の近 くにある映画館に通うようになる。当時の西荻窪には、二つの映画 館があった。

南口には「横山座」という、古い木造の小屋があり、スクリーン左 の中二階あたりに、弁士が立つボックスがあった。北口には、少し新 しい感じの「西荻館」があった。この西荻館の切符もぎりのおばさ んが、話の分かる人で、私を映写室のオジサンに紹介してくれた。

以降は、フリーパスで、専用階段を上って直接映写室に入れる身 分となった。映写室は、アークライトが燃えるオゾンのような臭い と、カチャカチャカチャという、フィルムを間歇送りする映写音と、 天井に写るアークライトの像が細かく揺れて、独特の雰囲気を醸し 出している。

AB ロールの切り替えが近くなると、映写技師も何となく緊張す る、その雰囲気が、子どもながら、私には心地よいものに感じた。

場末の映画館で上映するのは、酷使されたフィルムだから、たま に映写中にフィルムが切れて、スクリーンが真白になってしまう。 その予防のためにも、映写技師は、映写前のフィルムを点検して、痛 んで切れそうな部分は、予めその前後を余分に切り捨てて接着す る。床に落ちているその切り詰めて捨てられたフィルムの破片は、 私にとっては宝物である。

私は技師に断って、それを拾って家に持ち帰り、写っているフィ ルムの映像をしみじみと見ながら、観察をした。映像の横には波を 打っている線が見える。ここから映画の音が再生されるのだな、と 感心して見入ったものである。



就職してから大分後になるが、1988年に 『ニューシネマパラダイス』というタイトル で、イタリア人監督の映画が封切られた。シシ リア島の僻地にある村の映画館の映写室で、 映画好きの少年と映写技師の心温まる交流を 描いた作品。封切早々に鑑賞したのだが、その 昔、西荻館の映写室での私の体験とあまりに

も似ているので、映画とフィルムの魅力というのは、世界を超えて 共通なのだと感じ入った次第である。

そんなこんなで、私は映画の撮影を仕事にしたいと思うようにな り、日大の映画学科に入学、記録映画の実習作品2本、企画と撮影を 担当した。

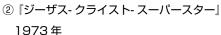
映画館にもよく通った。映画観賞のハシゴをやったりして、邦画 も外国映画もよく観たものである。

私はカメラマンが目標だが、劇映画よりも、記録情報系、ドキュメ ンタリー系の撮影が性に合っていた。就職時期の1950年代はテ レビ局が次々に開局したこと、アメリカ製のテレビ用劇映画が全盛 で、日本の劇映画は不審であったことも事実である。

そこで、民放テレビ最後の1959年3月開局となったフジテレ ビから、情報系番組の取材カメラマンの募集があり、採用となった。 以来、情報系カメラマンとして仕事の合間に映画館に通い、DVD も買い集めた。そして、最も気に入っている作品3題を、皆さんに お薦めしたい。

① 『羅生門』

1951 年ベネチア映画祭グランプリ受賞 黒澤明監督 宮川一夫 撮影監督。光りと 影の藝術、木漏れ日の美しさ、絶世の美女・ 京マチ子、宮川カメラマンの独壇場。



イエスキリストが磔になるまでの7日間 を描いたロックオペラ。パレスチナの地で オールロケーション。

何回見ても楽しめる。ロックと言っても リズムばかりではない、メロディーがすば らしい。セリフは皆無。

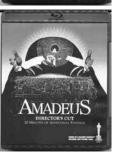
③『アマデウス』1984年の作品

古今の天才作曲家 アマデウス・モーツァ ルトの後半生を描いた作品。すべて演技や 仕掛けががオーバーで、見ていて気持ちが よい。 チェコのプラハでロケ。

☆お奨め3作品の、中山による見どころは、 別の機会に述べさせていただくとして、 今回タイトルの紹介のみで終りとしたい。







株式会社スタジオ・エコー

スタジオ・エコーはエコーグループです。

テアトル・エコー、スタジオ・エコーは2019年で70周年を 迎えました。

私たちエコーグループは、多様化するエンターテインメントの 創造に日々力を注いでいます。

皆さまのご要望に応えるため 皆さまの笑顔に出会うため 最大限のエネルギーと真心をお届けします。



海外の劇場用映画、テレビ番組、配信番組の日本 語吹替え版・字幕版の制作をはじめ、各種イベン トの企画、オリジナルオーディオドラマの制作、

スタジオ・劇場・ライブスペースの運営を行っています。



喜劇の復権を目指し活動する、コメディ専門の劇団です。役者のマネジメントや演出家の派遣も行っています。



テアトル・エコーに所属する俳優の出演情報・プロフィール・ボイスサンプルのご紹介と、マスコミ関係のお問合せはこちらからお願いします。





エコーグループが全面バックアップする、俳優・ 声優として幅広い分野で活躍するタレントの育 成スクールです。

株式会社スタジオ・エコー

〒150-0011 東京都渋谷区東3-18-3

TEL:03-5466-3322 FAX:03-5466-3314

(平日10:00~18:00、土日祭休)

イノテック株式会社

WOWOW 社が、視聴者に高品質な動画体験 を提供するために 自社の番組配信サービス INNOTECH CORPORATION に NPAW 社の YOUBORA を導入

刷新した WOWOW オンデマンド(WOD) サービスの エンド ユーザーエクスペリエンス向上のために YOUBORA を採用

スペイン・バルセロナに本社を置く Nice People At Work Inc.(以下、NPAW 社)と国内リセラーパートナーであるイノテック株式会社(以下、イノテック)は、株式会社WOWOW(以下、WOWOW 社)が、視聴者のスマートフォンやタブレット等のデバイスへもWOWOW オンデマンドサービスのライブ・VOD コンテンツのプレミアムな視聴体験を提供するために、NPAW社の先進的なビデオ・インテリジェンスプラットフォーム YOUBORA を採用したことを発表します。

WOWOW 社は、国内トップの有料テレビ放送局として業界を リードし続けるための戦略の一環として、本年 1 月からイン ターネット環境が整っていれば WOWOW へのサブスクリプ ション可能な「WOWOW オンデマンド」(以下、WOD) サー ビスを開始しました。

WOD サービスの責任者によると、「ご加入者が増えると共に

さらに満足していただくために常に最高のパフォーマンス品質でのコンテンツサービスを提供することを目標としています。そのためには、トラブルシューティングの時短化や実際のデータに基づく QoE の向上に最優先で取り組んでいます」とのことです。

YOUBORA の高度な AI 診断ツールを活用して、社内の技術 チームや運用チームがコンテンツ配信における新 たな取り組 みや変更をより早くより安全に実サービスに展開できるようになり、また視聴者のライフスタイルに合わせて、あらゆるデバイスで円滑にプレミアムコンテンツにアクセスできることを支援します。また、カスタマーサポートチームはリアルタイムのデータに基づき個々の視聴者に対して手厚いサポートを実行できます。

NPAW 社とイノテックは、WOWOW 社の視聴者を楽しませ、 驚かせるエキサイティングなサービスに出遭う場を 提供する という目標を YOUBORA の提供する視聴者の行動や消費パ ターンに関する情報を持ってサポートします。

イノテック株式会社(本社)

〒222-8580 神奈川県横浜市港北区新横浜3-17-6 Tel: 045-474-9000 (代) Fax: 045-474-9089

JAVCOM 運営会議便り

第286回運営会議

日時: 2021年4月22日(木)15:30~16:30 Zoomオンライン会議

(コロナウイルス感染予防の為)

出席者:19名

題

1.会員動向(梶事務局長)

入会申込 特別会員(個人)

田村 進(正会員団体・麻布プラザ(株))から OR会員

須藤正徳(正会員団体・㈱トータルプランニ ングオフィス)から

退会申込

OB会員 尾崎憲一 3/31 正会員(団体) ㈱テレテック 4/6 正会員(団体) (㈱トータルプランニングオ フィス 4/15

門学校⇒学東京俳優·映画&放送専門学校 正担当変更 ㈱IMAGICA Lab. 松原健浩 ⇒佐野 清

日本デジタル・プロセシング・システムズ(株) 難波田哲史⇒井上高治

副担当変更 ㈱IMAGICA Lab. 廣瀬英志 ⇒菊田和弥

2. 協会催事進捗報告(各担当責任者)

(1)第158回有料セミナー 進捗状況(関野二 ュービジネス研究委員長)

6月中に2会場よりオンラインライブ配信に て開催予定。現在、日程調整中。

集客目標は150名以上。(参加費:2,500円 予定)

(2)第159回特別セミナー 進捗状況(寺林副理 事長)

7/8休にリアルセミナーとして開催予定。登 壇予定の黒川様、使用予定会場である人事労 務会館に進捗状況を報告しており、5月中旬 を目処に状況を鑑みて最終決定する形で進 行中。(感染状況によっては、再延期も視野に 入れている。)

(3)第17回通常総会 進捗状況(梶事務局長) 各委員会委員長に通常総会用資料の提出依 頼中。/会員社正担当者に会員名簿確認書の 提出依頼中。

3. 各委員会報告

■広報出版委員会(田村委員長)

◇活動報告

(1)広報出版委員会 定例会

4月の定例会はありません、次回定例会は5 月 上旬です。

(2)JAVCOM NEWS

142号は3月発行号と5月発行号の合併号

- · InterBEE2020の会員社出展に関する記事
- 運営会議だより
- ・JDSF・JAVCOM合同セミナー記事 3/2 技術研究委員会

題名:Open Tech Forum 2021 クラウド の活用とサイバーセキュリティについて

- *新・人こよみ語りべ3/30 技術研究委員会 (1)ソフト制作研究委員会 定例会
- · 熟年人語(OBによる記事)

- :・我社のPR 142号はニッキャビ様未掲載分 を出稿。
 - ・発行予定は4月下旬から5月上旬 143号は総会記事をメインに7月に発行しま

(3)ホームページ更新

- ・インフォメーション:4月の更新はありませ
- ・会員の声の更新:有志により新たな「会員の 声を」を作成します。広報出版委員会メンバ ーより選出、各委員会委員長に依頼メールを お送りしました。一部原稿を受け取り順次更 新予定です。
- 松尾委員にホームページとサーバーの管理 資料を添付しました。
- OSNS(dFacebook ≥Instagram(cTwitter にアカウントを作成。 後日ホームページに掲載予定。

◇活動予定

次回広報出版委員会 定例会 4月末か5月上旬のJAVCOM NEWS 142 号入稿前の校正会議の予定です。

■ニュービジネス研究委員会 (関野委員長) ◇活動報告

(1)第96回ニュービジネス委員会 定例会

日時:2021年3月30日(火) 17:00~

場所:Zoomオンライン

議題:第158回セミナー関連

- ·課金、配信プラットフォームの変更について
- ・収支案の提示

(2)第97回ニュービジネス委員会 定例会

日時:2021年4月20日(火) 17:00~

場 所:Zoomオンライン

議題:第158回セミナー関連

- ・各登壇者との進捗報告
- ・開催方法、演出方法について
- ・後援依頼、告知内容の決定など

◇活動予定

(1)第98回ニュービジネス委員会定例会

日時:2021年5月18日(火) 17:00~(予定)

場 所:Zoomオンライン

- 議題:第158回セミナー関連
- ・開催方法、演出方法の詳細について
- ・後援依頼、告知内容の決定など

■技術研究委員会(新井委員長)

◇活動報告

(1)新・人こよみ語りべ&第244回定例会

日時:2021年3月30日(火) 17:00~ 18:00

場所:Zoomミーティング

語りべ: 伊藤忠ケーブルシステム 1名 三友 2名

参加:26名

◇活動予定

5月に定例会開催予定

・事業計画書の有料セミナーの箇所について は、昨今のコロナ禍に於いての状況が見えな いため、今年度は未掲載とした。

■ソフト制作研究委員会(村松委員長)

◇活動報告

日時:2021年3月26日(金) 13:30~15:00

会場:700mオンライン

参加者: 村松、吉田、佐藤、和田、金丸名誉会長の 5名

◇活動予定

(1)緊急事態宣言解除後に実施予定の勉強会

- ①ラテグラ(3D リアルタイムグラフィック AIライブ)(担当:吉田、村松) ラテグラに再度打ち合わせに行き、勉強会の 相談をする。(ZOOMかリアルかやり方も含 めて相談)
- ②BOATRACE六本木の見学(担当:和田) 六本木、船舶振興会の配信システムの見学を 検討(夏頃できないか検討)

新たな勉強会の候補

- ・CPUメーカーのAMDの新しいCPUなど機 材の勉強会
- ZOOMでのベストな配信方法の勉強会 (Youtuberなどに話を聞き、集客能力を上げ る事のできる配信方法を学ぶ。)
- ・バーチャルスタジオの見学

(2)調整中の勉強会

- ①障がい者雇用セミナー
- ②スタジオ・エコー "アフレコ現場" 見学
- ③VOOK(ビデオグラファー)
- ④C&R(Youtuber)
- ⑤eスポーツの勉強会

4.第214回常任幹事会報告(尾崎常任幹事

日時:2021年4月22日(木)14:00~15:00 場所:Zoomオンライン会議

議 題:

(1)協会催事

(2)各委員会報告

(3)3月度収支報告

(4)その他 事務局報告

(5)協会運営

次回 第215回常任幹事会

日時:2021年5月27日(木)14時~15時 場所:Zoomオンライン会議

5. その他 (事務局・梶事務局長) 事務局

4/28(木) 第19回理事会開催案内 5/12(水) 第17回通常総会開催案内 5/14(金) 理事会出欠締切(委任状確認)

寺林副理事長

(1)運営会議提起事項

(2)その他

- ・新・人こよみ語りべ終了報告:概ね好評であ ったため、今後も定期的に開催予定。
- · JAVCOM としての新たな制作物の提案
- ・トータルプランニングオフィス「竹治様を 偲ぶ会」 開催提案

次回常任幹事会

5月27日(木) 14:00~ Zoomオンライン会議 6月25日(金)14:00~ Zoomオンライン会議予定

次回運営会議

5月27日(木) 15:30~ Zoomオンライン会議 6月25日(金) 15:30~ Zoomオンライン会議予定

JAVCOM 運営会議便り

第287回運営会議

日時:2021年5月27日(金) 15:30~16:30 Zoomオンライン会議

(コロナウイルス感染予防の為)

出席者:20名

題

1.会員動向(梶事務局長)

住所変更 正会員(団体)

(株)オムニバス・ジャパン

〒107-0052 東京都港区赤坂7-9-11 TEL(代表):03-6229-0606

正会員(団体)トラスト(株)

〒144-0033 東京都大田区東糀谷6丁目2-11 第三松下ビル3F

TEL(代表):03-6423-2523

正会員(団体)フェノメナエンターテインメント(株) 〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-12-26 フェリーチェ横浜6F

TEL(代表):045-548-8410

副担当者申込

4/2 コアマイクロシステムズ(株) 山川朋浩 4/7 ビジュアル・グラフィックス(株) 薄葉直樹:

4/8 日本デジタル・プロセシング・システムズ(株) 木村国中

> 日本デジタル・プロセシング・システムズ(株) 阿部弘美

4/21 (株)フォトロン 伊藤政貴

正担当変更

(株)TREE Digital Studio 島崎裕嗣⇒村松 武 ビジュアル・グラフィックス(株) 川船公雄⇒福岡尚人

(株)朋栄 中村 俊⇒石田大作

副担当変更

(株)サードウェーブ 籏持和希⇒新井誠二 ㈱朋栄 荻野まゆ⇒河野 準 (株)ヨコシネディーアイエ-藤本貴志⇒笹生 勲

2. 協会催事進捗報告(各担当責任者)

(関野二 (1)第158回有料セミナー 進捗状況 ュービジネス研究委員長)

6/28年開催予定で進行中であったが、 NTTe-Sports様ご都合により、7月開催に 変更となった。各登壇者と連絡を取り、来週 中には開催日を決定する形で進行中。開催方 法、スタッフィング、委員会内担当、収支関係 についても現在調整中。

(2)第159回特別セミナー 進捗状況(寺林副理 事長)

7/9休開催予定であったが、依然コロナ禍の 状況が改善されない為、2022年9/28例に 人事労務会館にて開催予定で再延期とした。 登壇者・会場に関しては、スケジュール確保済。

(3)第17回通常総会 進捗状況(梶事務局長)

5/26例に総会資料を全会員に送付完了。現 在、出欠・委仟状提出を確認中。

6/3(木)に通常総会案内を再送予定。

3. 各委員会報告

■広報出版委員会(田村委員長)

◇活動報告

(1)広報出版委員会 定例会

日時:2021年5月26日(水) 16:00~ 場所:Zoomオンライン

(2)JAVCOM NEWS

142号は3月発行号と5月発行号の合併です。 5月14日に事務局に配送済みです。

なお、142号予定の記事中、下記原稿が入稿 日未定、掲載記事元未承認のため、次号(143 (1)緊急事態宣言解除後に実施予定の勉強会 号)に掲載予定です。

- ・新・人こよみ語りべ 3/30 技術研究委員会
- Inter BEE2020会員社出展:株式会社フォ トロン

143号は総会記事をメインに7月後半に発 行予定。(会員名簿と同梱発送予定の為)

(3)ホームページ更新

・インフォメーション 4/26の3度目の緊急事態宣言により事務 局運営時間の変更告知

会員の声の更新(金指様・新井様) 有志により新たな「会員の声を」を追加 広報出版委員会メンバーより金指副委員長、 技術研究委員会より新井委員長 その他原稿を受け取り順次更新中です。

プライバシーポリシーを定款付近に掲載予定。

OSNS は Facebookと Instagramに Twitterにアカウントを作成済。リンクは各 各SNS公式アイコンでホームページに掲載 準備中。LinkedInについても登録準備中。

◇活動予定

次回広報出版委員会 定例会 6月末か7月上旬のJAVCOM NEWS 143 号入稿前の校正会議の予定です。

■ニュービジネス研究委員会(関野委員長)

◇活動報告

(1)第98 回ニュービジネス委員会 定例会

日時: 2021年5月20日(木) 17:00~

場所:Zoom オンライン

議 題:第158回セミナー関連

- ・開催方法、演出方法の確認について
- ・開催日を6/28(月)で調整していたが、登壇 者の都合により、7月開催にて再調整となり ました。

◇活動予定

(1)第98回ニュービジネス委員会 定例会

日時: 2021年6月1日(火) 17:00~(予定)

場所:第158回セミナー関連

・役割担当の決定

後援依頼、告知内容の決定など

(2)第99回ニュービジネス委員会 定例会

日 時: 2021年6月22日(火) 17:00~(予定)

場所: Zoom オンライン

議 題: 第158 回セミナー関連

· 各進捗報告

・今後の勉強会について

(3)第158回セミナーに関する活動(随時)

実施に向けた打合せ、下見など

■技術研究委員会(新井委員長)

◇活動報告

(1) 第245 回定例会

日時: 2021年5月25日(火) 17:00~18:00

場所:Zoomミーティング

議 題: 今期の活動方針、勉強会、人こよみプロ ジェクトについて

◇活動予定 (未定)

ヒビノ㈱のバーチャル製作スタジオの見学など

ができないか打診中。

■ソフト制作研究委員会(村松委員長)

◇活動報告

(1)4月はソフト制作研究委員会定例会を行い ませんでした。

◇活動予定

①ラテグラ(3D リアルタイムグラフィック AI ライブ)(担当:吉田、村松) ラテグラに再度打ち合わせに行き、勉強会の 相談をする。(ZOOMかリアルか、やり方も 含めて相談)

②BOATRACE六本木の見学(担当:和田) 六本木、船舶振興会の配信システムの見学を 検討(夏頃できないか検討)

新たな勉強会の候補

- ・CPUメーカーのAMDの新しいCPUなど機 材の勉強会
- · ZOOMでのベストな配信方法の勉強会 (Youtuberなどに話を聞き、集客能力を上げ る事のできる配信方法を学ぶ。)
- バーチャルスタジオの見学 上記に加え、更に候補も挙がってきているた め、Zoomにて開催できるよう検討中。

(2)調整中の勉強会

①障がい者雇用セミナー

②スタジオ・エコー"アフレコ現場"見学

③VOOK(ビデオグラファー)

4C&R(Youtuber)

⑤eスポーツの勉強会

4. 第215回常任幹事会報告(尾崎常任幹事長)

日時:2021年5月27日(木)14:00~15:00

場所:Zoomオンライン会議

議題:(1)協会催事

(2)各委員会報告

(3)4月度収支報告

(4)その他 事務局報告 会員名簿について:特別会員·OB会 員に関して、個人情報保護の観点か ら、今年度より氏名・メールアドレス のみの掲載とする。

(5)協会運営

次回 第216回 常任幹事会

日時:2021年6月25日(金)14時~15時

場所:Zoomオンライン会議

5. その他 (事務局・梶事務局長)

総会委任状提出締切 6/7(月) 6/11(金) 第17回通常総会

寺林運営委員長

運営会議提起事項

・JAVCOM 内でのコロナウイルスワクチンの 接種状況の情報共有をホームページで行っ ていきたい。会員者およびご家族について、 接種者の年齢・ワクチンの種類・1回目、2 回目の接種後の状況などを広報出版委員会 に報告していただき、匿名で掲載する。

次回常任幹事会

6月25日(金) 14:00~ Zoomオンライン会議 7月27日(火) 14:00~ Zoomオンライン会議予定

次回運営会議

6月25日(金) 15:30~ Zoomオンライン会議 7月27日(火) 15:30~ Zoomオンライン会議予定

第288回運営会議

日時: 2021年6月25日(金) 15:30~16:30 Zoomオンライン会議

出席者:17名

議 題

1.会員動向(高瀬理事長)

(1)住所変更 正会員(団体)

ソニープロテクノサポート(株) 〒220-8750 横浜市西区みなとらい5-1-1 正担当変更 伊丹 宏⇒金谷二朗

2. 協会催事進捗報告(各担当責任者)

(1)第17回通常総会 報告(高瀬理事長)

日 時 2021年6月11日(金) 16:00 ~ 会 場 JAVCOM 事務局会議室 (Zoom オンライ会議)

出席者 43名(議決権出席者 34名 委任状出席者18名 計52名 総議決権74名 74.3 %)

(2)第158回有料セミナー 進捗状況 (関野二 ュービジネス研究委員長)

2021年7月29日(木)14:00 から オンライン開催にて進行中。告知等、取り急ぎ準備中。 後援団体依頼は 6/24(木)に案内展開済。

(3)第159回特別セミナー 進捗状況(寺林副理事長)

2022年9月28日(水)開催にて引き続き進行中。

3.各委員会報告

■広報出版委員会(田村委員長)

◇活動報告

- (1)ホームページ掲載状況について
- (1)広報出版委員会 委員会 定例会 日時:2021年6月18日(金) 16:00~ 場所:Zoomオンライン
- (2)JAVCOM NEWS

143号は7月発行号と9月発行号の合併です。 7月第2週に発行予定です。

掲載予定

- · 第17回通常総会報告
- ・新・人こよみ語りべ 3/30 技術研究委員会
- · InterBEE 2020 会員社出展:株式フォトロン
- ・第158回セミナー 7/29(火) 開催告知

(3)ホームページ更新

- ・インフォメーション JAVCOM会員内よりアンケート形式で情 形式で情報収集
- 会員の声の更新
- ・各委員会委員長に再度提出おねがいのメール中「会員の声」原稿を受け取り次第更新中です。原稿を受け取り次第更新中です。
- (4)InterBEE 2021

会期:2021年11月17日(水~11月19日 金)

会場:幕張メッセ オン ライン 無料展示の出展申請は事務局より申済み

- ○SNS は Facebookと Instagramに Twitterにアカウントを作成済。リンクは各 各SNS公式アイコンでホームページに掲載 闘始。
- ○ホームページのドメインを javcomnpo. or.jp に概ね統一しました。梅田様尽力あり

がとうございます。

以前使用していた「javcom.or.jp」のドメインが現在 再び使用可能になっているため、再度取得予定。

◇活動予定

次回広報出版委員会 定例会 InterBEEの出展打ち合わせのため、8月を予 定しています。

■ニュービジネス研究委員会 (関野委員長)

◇活動報告

(1)第99回ニュービジネス委員会 定例会

日時: 2021年6月23日(木) 17:30~

場所:Zoom オンライン

議 題:第158回セミナー関連

- ・開催方法、演出方法の確認及び当日の担当な どについて
- (2)第158回セミナーに関する活動
- ・実施に向けた打合せ、資料作成など
- ◇活動予定

(1)第158回セミナー

日時:2021年7月29日(木) 14:00~17:00(予定)

場所:「eXeField Akiba」「FLS 池袋 eSports Arena」を講演者会場とした配信開催

内 容: 「e スポーツがもたらす映像ビジネス」 [講演1] 一般社団法人日本e スポーツ連合 理事 平方 彰氏

[講演2]株式会社E5esports Works 代表取締役社長西川典孝氏

[講演3]株式会社NTTe-Sports 取締役副 社長 影澤潤一氏

[パネルディスカッション]

(2)第158回セミナーに関する活動(随時) ・実施に向けた打合せ、資料作成など

■技術研究委員会(新井委員長)

◇活動予定

7月度勉強会

内容: ヒビノ様 バーチャルプロダクションスタ ジオ見学

日時:未定

※今後見学再開された場合、実施予定

■ソフト制作研究委員会(村松委員長)

◇活動報告

⑴広報出版委員会 定例会

日 時: 2021年6月3日(木) 18:00~19:00 場 所: スタジオエコー会議室・Zoomオンライン 参加者: 村松、大場、吉田、古幡、佐藤、須藤、和 田、福田、金丸

◇活動予定

談中。)

(1)緊急事態宣言解除後に実施予定の勉強会

①ラテグラ(3D リアルタイムグラフィックAI ライブ)(担当: 吉田、村松) ラテグラに再度勉強会の相談をしたところ、 やはりまだ厳しいとのことで、引き続き相談中。(ZOOMかリアルか、やり方も含めて相

②BOATRACE六本木の見学(担当:和田) 六本木、船舶振興会の配信システムの見学を 検討(夏以降で検討)

新たな勉強会の候補

・CPUメーカーのAMDの新しいCPUなど機 材の勉強会

JAVCOM 運営会議便り

· ZOOMでのベストな配信方法の勉強会 (Youtuberなどに話を聞き、集客能力を上げる事のできる配信方法を学ぶ。)

東芝社員/日大講師の岩瀬氏が行った教育関係者向けのセミナーが勉強会として開催できないか検討中。

・バーチャルスタジオの見学。日活調布スタジオ内に開設されてバーチャルスタジオの見学を検討。(バーチャル・ライン・スタジオ株式会社)

(技術研究委員会開催の見学会との兼ね合い も考慮)

(2)調整中の勉強会

- ①障がい者雇用セミナー
- ②スタジオ・エコー"アフレコ現場"見学
- ③VOOK(ビデオグラファー)
- 4C&R(Youtuber)
- ⑤eスポーツの勉強会

4.第215回常任幹事会報告(尾崎常任幹事長)

日時:2021年6月25日(金)14:00~15:00

場所:Zoomオンライン会議

議題:(1)協会催事

- (2)各委員会報告
- (3)5月度収支報告
- (4)その他 事務局報告
- (5)協会運営

リードエグジビション ジャパン 様からの 「通信・放送 Week 2021」の協賛依頼について、本日の常任幹事会にて承認された。

次回 第217回常任幹事会

日時:2021年7月27日(火)14時~15時 場所:Zoomオンライン会議

5. その他 (事務局 高瀬理事長)

事務局

7/6(火)年会費前期未入金者請求書再送予定

7/16(金) 会員名簿発送予定 (JAVCOM NEWSと同時発送)

寺林運営委員長

(1)運営会議提起事項

・ワクチン接種情報のご協力を引きお願いい たします。

次回常任幹事会

7月27日(火) 14:00~ Zoomオンライン会議 8月20日(金) 14:00~ Zoomオンライン会議予定

次回運営会議

7月27日(火) 15:30~ Zoomオンライン会議 8月20日(金) 15:30~ Zoomオンライン会議予定

eスポーツがもたらす映像ビジネス

~eスポーツから学ぶビジネスモデルと新しい映像体験~

長らく沈黙を守ってきた JAVCOM 待望の有料セミナーがオンラインでついに開催されます。今回の内容はコロナ禍においても隆盛を極める「e スポーツ」ビジネスについてです。e スポーツ業界を牽引するトップランナーの方々にご登壇いただき、そのコンテンツ力とそれを伝える「映像配信技術」について存分に語っていただきます。日頃 JAVCOM の活動にご賛同いただいております皆様及び、映像制作またはエンターテインメント等のコンテンツ配信に関わる皆様など、幅広い方々にとって有益な情報源として頂ければと思い開催する運びとなりました。この機会に是非奮ってご参加のほどよろしくお願い致します。

日時 / 2021年7月29日(木)14時00分~17時00分

アーカイブ配信期間: ライブ配信終了後~8/5 17:00 まで

内容 / 基調講演「e スポーツとは〜現在の取組み〜今後のビジネス展望」 一般社団法人日本 e スポーツ連合 理事 平方彰氏

> 講演 1 「e スポーツの映像表現、配信手法について 」 株式会社 E5esports Works 代表取締役社長 西川典孝氏

講演 2 「NTTe-Sports の考える e スポーツ配信の重要性」 株式会社 NTTe-Sports 代表取締役副社長 影澤潤一氏

パネルディスカッション

ライブ配信時はチャット機能による書き込み(発言)が可能です

※登壇者及び講演内容は都合により変更となる場合がございます

会費 3,000円

配信プラットフォーム

*

eXeLAB [https://exelab.jp/]

お申込みサイト

https://javcomnpo.or.jp/n158seminar

(注)上記サイトで登録をせずに eXeLAB で直接チケットを購入された場合、領収書の発行ができません。 領収書が必要な方は**必ず上記サイトから締切日までに**お申込みください。

お申込み締切り JAVCOM 決済 7月20日(火) / 個別クレジット決済8月5日(木) 12:00 まで

主催	NPO 法人日本ビデオコミュニケーション協会(JAVCOM)		
協賛	株式会社 NTTe-Sports 株式会社 E5esports Works 株式会社沖創工		
後援	(一社)映像情報メディア学会	(一社) 日本映画製作者連盟	
(予定含む)	(公社)映像文化製作者連盟	(一社)日本民間放送連盟	
	ITVA-日本	NPO 法人映像産業振興機構	
	(一社)日本アド・コンテンツ制作協会	(一社) 日本映像・音楽ライブラリー協会	
	(一社)日本映画テレビ技術協会	(株)映像新聞社	
	(一社) 日本映像ソフト協会	(株)放送ジャーナル社	
	(一社) 日本ポストプロダクション協会	(有)ユニ通信社	
	ジャパンデータストレージフォーラム	(株) ユニワールド	
	(一社)全日本テレビ番組製作社連盟	※順不同	